ーふれあい教室に入級する流れー

〇電話（面談日の調整【学校または、保護者から連絡】）

・ふれあい教室　☎２１－３９３８

・教育研究所　　☎２４－１２４２（16 時以降）

〇教育相談・教室見学の実施

・本人、保護者との面談

・学校との情報交換

〇体験通室の実施

・学校または、保護者（本人）より、体験通室の希望

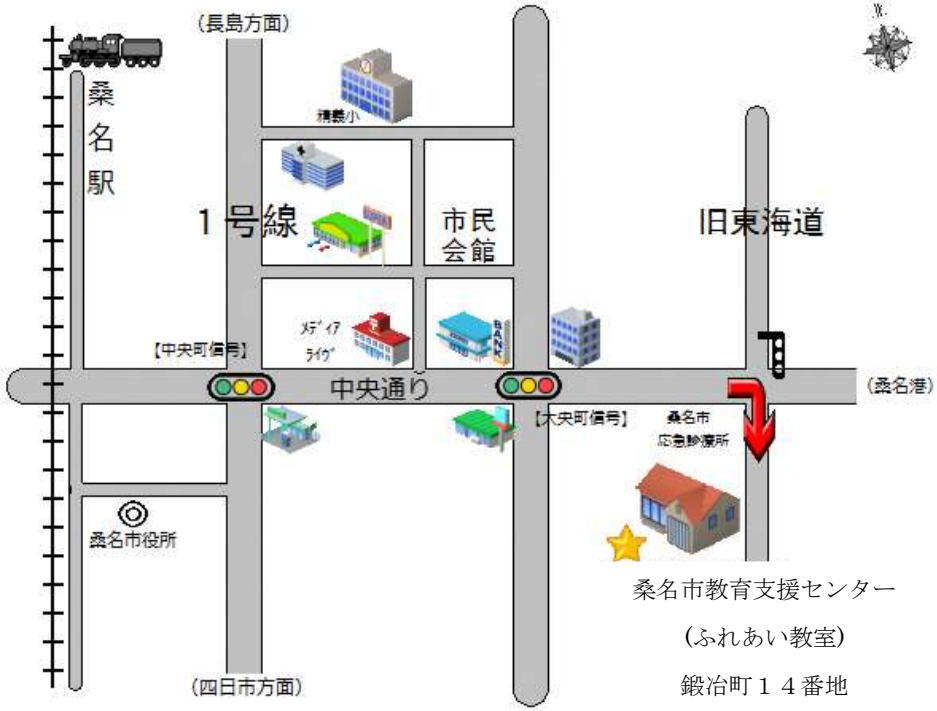
・教室への安定的な通室

〇正式通室

・学校との情報交換

・保護者へ正式通室の手続き

＊　随時、不登校相談を行っています。
＊　月１回の臨床心理士による相談を実施しています。（この相談は、通室を前提としていません。お問い合わせ TEL 21-3938）



桑名市教育支援センター

（ふれあい教室）

鍛冶町１４番地

ふれあい教室ごあんない

はじめましてふれあい教室です。この教室は、学校へ行きづらくなった子どもたちが安心して活動できる居場所です。

学校復帰を含め、不登校の状態から自ら動き出そうとする子どもたちをサポートしています。

〇ふれあい教室では…。

・通室生の自主的な活動を尊重し、日常生活を通して、心身の安定と自分を見つめ直すための支援を行います。

・何らかの形で登校を望む子どもに対しては、学校生活への復帰に向けた支援を行います。

ふれあい教室は、不登校の児童生徒、その保護者を対象に支援を行います。

□学校へ行けない理由は、子どもによって様々…。

例えば、学校へ行こうとするとお腹が痛くなる。
集団生活が苦手で、他の人の視線が気になる。
学校のことを考えると、漠然とした不安が襲ってくる。
朝、起きられない。体が重く、動くことができない。
原因がはっきりしている（いじめ、勉強が苦手など）。

◎お話をしましょう！

ふれあい教室では、指導員と話をしながら、お互いを理解し合うことを大切にしています。また、年齢の違いがあっても、共通の趣味があれば、他の通室生と楽しくおしゃべりができますよ。

・趣味や特技、興味があることについて話をしましょう。
・一緒に絵を描いたり、ゲームやアニメの話をしたりしましょう。

◎一緒に遊びましょう！

ふれあい教室で、話をすることと同じくらい大切にしていることは、一緒に遊ぶことです。指導員や通室生と一緒に遊ぶことで、気分が晴れたり、仲良くなったりすることも多いです。

・トランプやボードゲーム、カードゲームなどしています。
・バドミントンやドッジボール、鬼ごっこなどします。

ふれあい教室の１日

9:00　10:00　11:00　12:00　12:30　13:50　14:00

ふれあいタイム①	集中する時間	ふれあいタイム②	昼食	ふれあいタイム③ ※	帰りの会（１日のふり返り）

※開室日は、月曜日から金曜日（土日祝日は閉室）
※金曜日午後は、個別支援の時間(集団で過ごす通室生は昼食まで)
※通室の仕方や時間は相談

〇ふれあいタイム　話やゲームなど　を楽しみます。
〇集中する時間　学習や読書など　に集中します。
〇昼食，帰りの会　楽しく話をしながら食事をします。
〇一日の振り返り　生活ファイルに一日の活動の振り返りを行います。

☆日々の活動に加え、様々な体験活動
・体験活動（調理、畑づくり、豆まき、卒業生を送る会など）
・教室外学習、体験学習　他

心が落ち着き、自信をとりもどす
エネルギーがわいて元気になる

やりたいことがいっぱいでてきた！

少しずつ学校に行けるようになったよ。

スポーツ室で体動かすと気分転換になって気持ちいいな。

ふれあい教室から進学したよ。

＊保護者の皆様　学校への登校に行き渋りを見せたり、不登校の状態になったり、お子様の様子を見ていると不安や心配が和らぐことはないと思います。不登校の要因は、それぞれのお子様によって違います。けれども、そんな時のお子様は、あらゆることに敏感になり傷つきやすく、心の回復力が弱っています。こうした状態が続くと、身体的な症状がでることもありますので、生活習慣は維持しつつも、ある程度の期間、休息が必要になります。